



### 3. 環境対策の実施について

大源太川第1号砂防堰堤補強工事では環境に配慮して以下のことに留意し施工を行っています。

#### 濁水対策

前回までにご報告した濁水防止フェンスの設置、取水口前の濁水防止フィルターの設置に加えて、新たな対策を講じて濁り対策の強化を図っています。施工中は湖水の濁りを監視すると共に、フェンスからの漏れがないか確認しています。フェンス外への濁水の漏れ等により湖水の濁りが大きくなった場合はただちに工事を中断し、濁水の漏れを塞ぐ等の対策を講じています。



施工中の濁水防止対策工(汚濁防止フェンス)

汚濁防止フェンスの袖部等からの漏れによる濁水流出を防ぐために、今後新たに以下の対策を実施します。

- ① 移設時、施工時の漏れを防ぐために汚濁防止フェンスを二重化にします。
- ② 生物に無害な凝集剤をフェンス内に設置して濁りの沈降を促進させます。

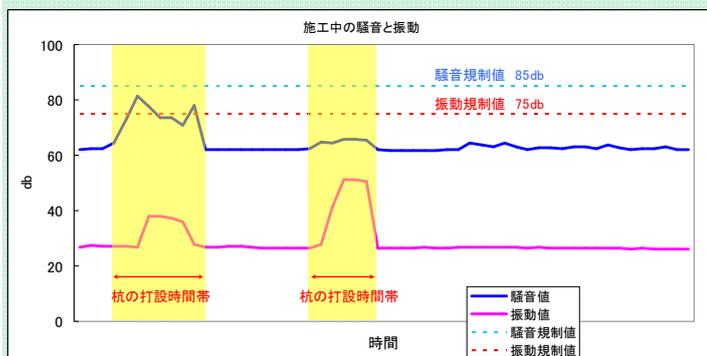
○施工中の濁水監視記録 (単位:mg/L)

日(曜日)	時間	作業	シルトフェンス内SS値	シルトフェンス外SS値	堰堤SS値
5月11日(水)	15:30	15:50~16:20 杭No.3 ダウンザホールハンマーによる先行掘削	3	3	1
	16:30	16:30~18:30 杭No.3 油圧パイプロによる杭打設	208	3	1
	17:30	18:30 作業終了	200	3	1
	18:30		193	3	1
			通常時より高い値を示している		
5月12日(木)	8:30	8:30 作業開始	83	9	9
	9:30	杭頭処理	78	6	8
	10:30	10:10シルトフェンス外への漏れ発見 ⇒ 作業中断	75	4	6
	11:30	⇒ シルトフェンスの2重化(漏れ確認箇所)	73	3	3
	13:30	13:30 No.5.6 打設段取(定規設置)	70	3	1
	15:30		67	3	1
	17:30	17:30 作業終了	63	3	1

水の濁り、SS(浮遊物質・懸濁物質の量)を監視しています。

#### 騒音・振動対策

仮栈橋の杭打設では振動・騒音値が通常より低い油圧パイプロハンマーを使用しています。監視基準は、騒音で85db、振動で75dbの管理をしています。



#### 環境表示板を設置

濁水等の水質、騒音・振動は表示板を設置し、環境についてどのような状況か、皆様にわかるようにしています。



設置した環境表示器

湯沢砂防事務所のホームページから大源太川第1号砂防堰堤補強工事の最新情報をご覧ください。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>」です。

工事に関するお問い合わせ 国土交通省湯沢砂防事務所(建設監督官) Tel 025(784)2254  
佐藤工業(株)大源太砂防堰堤作業所 Tel 025(775)7948

大源太川第1号砂防堰堤補強工事では地元地域の皆様に工事についてご理解していただくために、ご希望の方に工事見学会を実施します。現場は保安帽、保護具着用のため、見学希望の際は事前に佐藤工業(株)現場作業所にお申込ください。